

法人のご案内



「その人らしく」 笑顔で生ききるまちづくり

地域の皆さまが、住み慣れた場所で、
安心して、切れ目なく、良質な医療を受け、
病と付き合いながら「その人らしく」
その生を全うできる。

医療法人社団東山会は、そんな地域づくりに
貢献したいと考えています。

理念

2022 年 10 月 29 日改訂

【存在意義】医療とケアで「その人らしく」を実現します。
【目指す姿】いつでもどんなときでも、病気のみを診るのでは
なく、全力で全人的な医療とケアにあたります。
【価値】東山会の価値は「東山人情味」にあります。「誰かの
ために」を原動力として、人間力と技術力を磨き続ける人々
が、自分事で相手と関わることです。

我々の信条

〔医療とケアを必要とする人に対して〕人情味あるサービスで満足して
いただくことを追求します。
〔職員に対して〕この組織を誇りを持って働ける職場にします。
〔地域社会に対して〕持続可能で良質なヘルスケアを提供し続けます。
〔経営に対して〕よりよい医療とケアを提供するために、健全な利益
を上げ、投資をし、地域社会に貢献します。

理事長ごあいさつ

東山会は、1982 年の創業以来（創業者：後藤田圭博）、「市民のだれもが、いつでも、安心して、より高度の医療を受けられる病院をめざす」ことを理念に掲げ、地域医療を担う“かかりつけ急性期医療機関”として歩んでまいりました。高齢化社会・慢性疾患主流の時代において、我々は医療の質を保つことに精進するとともに、患者さま・ご家族・地域に「寄り添う」医療を行うことが大切な役割だと考えております。



患者さまが住み慣れた地域で安心して、切れ目なく、良質な医療を受け、病と付き合いながら療養ができるよう、地域の多種多様な医療機関、福祉施設・地域のコミュニティの皆さまと連携し「地域完結型の医療」を実現する地域のよき一員であり続けることをこれからも目指してまいります。

東山会 理事長 おがわ としこ 小川 聡子

法人概要

全施設、駅から徒歩 5 分以内。
アクセス抜群の立地で、
地域の皆さまの生活に寄り添う
医療を提供します。

法人名称 医療法人社団 東山会
理事長 小川 聡子
設立 1989 年 1 月
全職員数 448 名

調布東山病院

院長	須永 眞司	設立	1982 年 10 月
ベッド数	83 床（一般病床）、透析 66 床	職員数	381 名
診療科	内科、消化器内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、循環器内科、呼吸器内科、神経内科、腎臓内科（人工透析）、外科、消化器外科、大腸・肛門外科、整形外科、リハビリテーション科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、放射線科	事業内容	外来、入院、2 次救急、人工透析、訪問診療、内視鏡検査・治療、人間ドック・各種健康診断
所在地	〒 182-0026 東京都調布市小島町 2-32-17	電話	042-481-5511（代表）
アクセス	京王線「調布駅」より徒歩 3 分		

桜ヶ丘東山クリニック

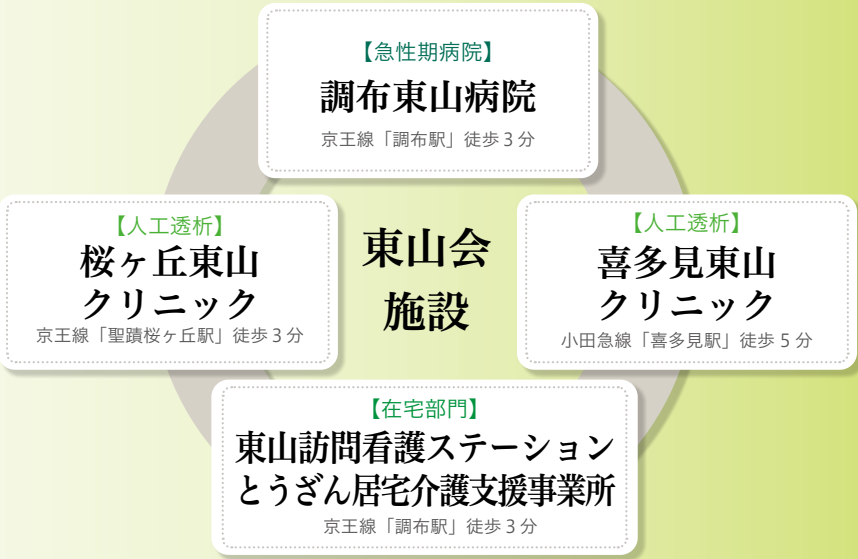
所長	片岡 肇一	設立	1990 年 4 月
ベッド数	透析 40 床	職員数	30 名
診療科	内科（人工透析）	電話	042-338-3855
所在地	〒 206-0011 東京都多摩市関戸 2-24-27		
アクセス	京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」より徒歩 3 分		

喜多見東山クリニック

所長	茅野 浩子	設立	2001 年 6 月
ベッド数	透析 34 床	職員数	24 名
診療科	内科（人工透析）	電話	03-5761-2312
所在地	〒 157-0067 東京都世田谷区喜多見 9-10-27		
アクセス	小田急線「喜多見駅」より徒歩 5 分		

東山訪問看護ステーション・とうざん居宅介護支援事業所

管理者	佐久本 和香（訪問看護） ・ 山口 香（居宅介護）	設立	2016 年 10 月（訪問看護） 2000 年 4 月（居宅介護）
所在地	〒 182-0024 東京都調布市布田 1-36-6 ロロール調布 1 階 京王線「調布駅」より徒歩 3 分	職員数	11 名
		電話	042-481-5626（訪問看護） 042-481-5731（居宅介護）



調布東山 病院

当院は、地域から求められる医療をバランスよく行う
「急性期一般病院」「在宅療養支援病院」です。

院長ごあいさつ

「暮らしやすい街」であるために必要な条件は何でしょうか。治安がよい、交通の便がよい、買い物が便利、などいろいろな条件があると思いますが、医療体制が整っている、ということも重要なポイントのひとつではないでしょうか。現在の医療は高度に専門化・細分化しており、ひとつの医療機関ですべての問題を解決することができなくなっています。私たちは、地域の医療機関や介護保険事業所などと連携し、それぞれの役割を分担しながら、地域の皆さまに適切な医療・介護・福祉サービスを提供したいと考えています。

その役割分担の中で、調布東山病院は救急医療も含めた急性期医療を提供します。超高齢社会を迎えた日本においては、病院が病気を治すだけでなく退院後の生活を支援するという視点を持つことが重要と考え、入退院支援に力を入れています。

透析部門では、院内各部門ならびに地域の医療機関と連携して、地域に根ざした透析医療を行っています。ドック健診部門では症状が出る前に病気の早期発見を行い、早期治療につなげています。健康的な生活習慣を確立し、病気の発症そのものを抑止する予防医療の提供も、重要な役割のひとつです。また、通院が困難な高齢者に対する訪問診療の必要性も、今後ますます増えると思われています。私たちは「東山訪問看護ステーション」と「とうざん居宅介護支援事業所」とともに、在宅医療に取り組んでいきます。

誰もがいつまでも、住み慣れた地域で自分らしい暮らしをおくことができるように、東山会の理念である、思いやりのあるサービス・人情味のあるサービスを心がけ、職員一同で良質な医療・看護・介護を提供してまいります。

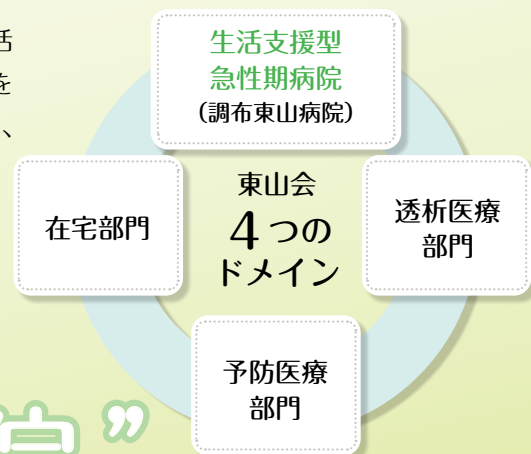


調布東山病院 院長 須永 真司

東山会では、介護と一体となった虚弱高齢者に対する包括的なサービスを提供するために、患者さまだけでなく、介護をされる方も含め、入院中から退院後の生活を考え環境を整えていきます。また、地域で安心して暮らしていくためのバックボーンとしての救急医療を提供します。

このように、急性期病院でありながらも、目の前の患者さまを「地域で生活している人」と強く意識し、その方の人生や価値観を汲み取りながら医療をしていく。東山会の中で、調布東山病院を「生活支援型急性期病院」と名付け、その役割を果たしていきます。

“生活支援型 急性期病院”



診療 – 専門領域からジェネラルまで –

高い知識・技術はもちろん、医師と患者さまの関係を重視した地域密着型ケアを大切にしています。質の高い急性期医療から、在宅医療、ターミナル、緩和医療へ。

患者さまが「その人らしく」笑顔で生ききるために必要な医療を、総合的に、また地域の医療機関と協力して提供します。

2021 年度 外来患者数
内科 / 82,054 名
外科 / 5,589 名
整形外科 / 11,070 名
計 / 98,713 名

2 次救急病院としての役割

増え続ける地域からの救急要請に応えるため、2 次救急病院の役割を担っています。

2021 年度 救急実績
救急車受入件数 / 1,740 台
救急搬送入院割合 / 30%

入院 – チーム医療と入退院支援 –

5 階病棟 (41 床) は外科・消化器内科系、6 階病棟 (42 床) は内科系中心の患者さまが入院されています。医師、看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士・言語聴覚士などのリハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなど多職種によるチーム医療を行っています。また、入院初期から“退院支援”に力を入れており、患者さまが退院後も“その人らしい”生活を送っていただけるよう、支援をしています。



在宅医療

1987 年から取り組む在宅医療。通院が困難になった方、病状不安定であったり医療処置が必要な方々ができるだけ最期まで自宅で過ごすことができるよう、東山訪問看護ステーションやとうざん居宅介護支援事業所と連携しながら診療を継続し、在宅での看取りにも対応しています。



人間ドック・健康診断 – 病気の早期発見と健康的な生活習慣のために –

受診エリアは、人間ドックエリア・健康診断エリア、また女性の方が快適に利用できるように女性専用エリアに分かれています。また利便性の向上と共に問診や検査をよりスムーズに行うため、ドックは 8 時・健診は 8 時 15 分スタート・完全予約制としています。ドックの結果は 2 名以上の医師がダブルチェック、さらに電子カルテと健診システムを同期させることにより、健診データを外来診療にも運用できるため、人間ドック受診後は、結果の相談等で当院の外来の利用が可能となっています。

創立 40 周年

1982 年に調布東山病院を開設、2022 年 10 月に 40 周年を迎えました。

これを機に東山会理念を改訂し、新たに「我々の信条」を策定しました。東山会が大切にしていることは、創業時も今も同じです。

創業時からの想いを受け継ぎ、100 年続く組織を目指して、これからも地域の中での役割を果たしてまいります。



検査 – 患者さまの負担を減らす迅速な検査 –

各種検査設備が整っているため、必要時、迅速に検査を行うことが可能です。病気の早期発見、早期治療開始を可能とする大きなメリットのひとつです。また、地域の診療所からの検査依頼も多く、地域医療を支える役割を担っています。



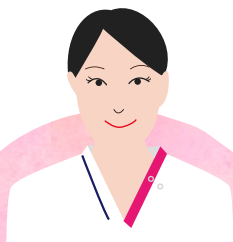
透析医療

1982 年の病院開設以来、地域に根ざした透析医療に携わってきた経験と実績を基に、慢性腎臓病 (CKD) 保存期から透析導入、維持透析管理までを院内各部門並びに地域の医療機関と連携して診療を行っています。また、これらの経験を活かし、透析治療以外での血液浄化療法全般 (CAP・PMX・CART・LDL 吸着など)を行っています。2019 年 9 月からは、腹膜透析療法の導入も始めています。



私たち × 東山会

看護部 病棟
2019 年 1 月入職



入退院支援の意識が変わった

前職と比べると、急性期のため退院調整については入退院支援看護師やケアマネ、MSW などと協力する機会が増え、退院支援への意識も大きく変わりました。

職種で集まる機会も多く、職種間の隔たりが少ないので、1 年で顔見知りのスタッフが増えました。色んなチームでの取り組みや、学会発表にも力を入れていれている病院という印象です。

リハビリテーション科
作業療法士
2019 年 3 月入職

リハビリ科としての意見を伝える

リハビリ科は、患者さまの身体機能だけでなく、「その人らしい生活」を支えていくことを目標に様々な取り組みを積極的に行っていると感じます。担当患者さまのことで悩んでも他スタッフに相談しやすい環境です。

病棟では多職種と情報共有やカンファレンスを密に行い、それぞれの患者さまに応じた退院支援に力を入れているのが特徴的だと思います。リハビリとしての意見を求められることも多いので、患者さまやご家族、他スタッフにわかりやすく伝えられるよう心がけています。

それぞれの職種にとっての東山会とは。

検査科 臨床検査技師
2017 年 9 月入職



いろんな部署が“近い”存在

家族みたいな部署。委員会活動を通じて他部署とも近くなりました。コメディカル部門の中で勉強会があって、他職種理解にも役立っています。検査をして、異常を見つけ、医師より先にアクションをとれたときは誇らしい気持ちになります。臨床検査技師として在宅の活動を初めて経験し、今後その機会が増えていったらいいと思っています。

医師
2018 年 4 月入職



人、人生をみるところ

東山会は病気だけではなく、人や人生をみるところが特徴だと思います。科の垣根が低いので、さまざまな症例に関わることができます。他職種の人への感謝の気持ちを忘れず、表現することを心がけながら連携をとっています。

ドック・健診センター
レセプションコンシェルジュ
2017 年 4 月入職



立場を超えて声をかけあう

コンシェルジュとしてフロア全体に目を配り、臨機応変に受診者さまに寄り添った対応を心がけています。

“みんなで仕事をするスキル”が身につき、全体を見て自分がどう動けばいいかわかるようになってきました。上司がよく声をかけてくれるので、現場で何かがあったときにも相談しやすく、上の決断力がある職場です。各家庭の事情にも理解があり、サポートしあえる環境が整っています。

医師
2006 年 4 月入職

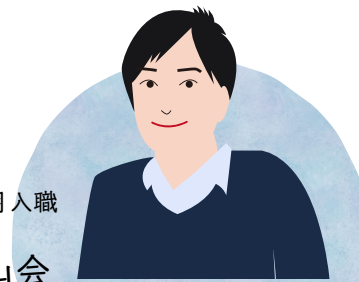


診療科の垣根なく気軽に話せる

スタッフとも、患者さまとも距離が近く、信頼関係があるので、自分に与えられた責任もしっかりしています。

他職種ともできるだけ友達のような雰囲気の仕事ができるようなコミュニケーションを心がけています。ある程度やりたいことができるのと、働く人の良さがあって長年勤められています。

医事課
2016 年 5 月入職



“人間らしい”東山会

医師や他職種との距離が近く、それは患者さまとの距離も同じ。そのおかげで、その人にあった対応をするスキルもアップしました。

寄り添う気持ちと、柔軟な対応を心がけています。患者さまの期待値も高いので、もしすぐに対応できないとしても、できることを一緒に考えていく。そこが東山らしさでもあります。お子さんがいる職員が多い部署なので、急な休みもお互いさまという感覚で働けています。

福利厚生



富士山も見える、広々としたスペースです。メニューは、日替わり定食、麺類 3 種類、カレーがあります。食事以外でも業務の打ち合わせをしたり、新入職員歓迎会等、様々なイベントにも利用しています。

眺望抜群の職員食堂

年間休日 120 日以上の実績があります。
2022 年実績 122 日
2023 年実績 125 日
有給休暇は含んでいません。
メリハリのついた働き方が可能です。



ワークライフバランスの取れる年間休日

病院から徒歩 5 分！保育園



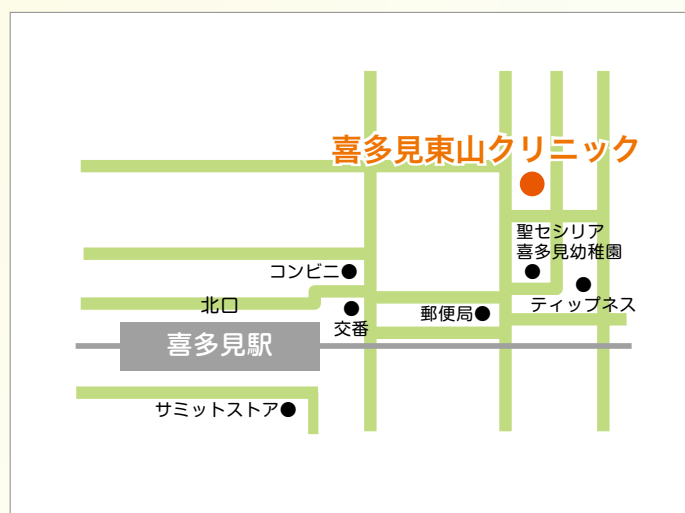
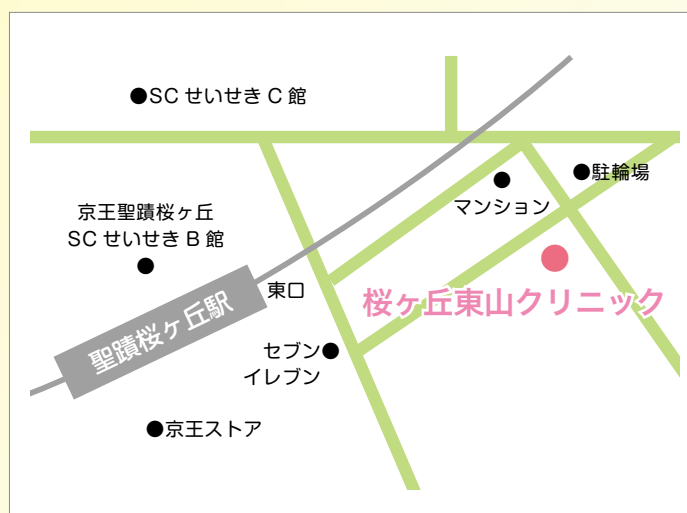
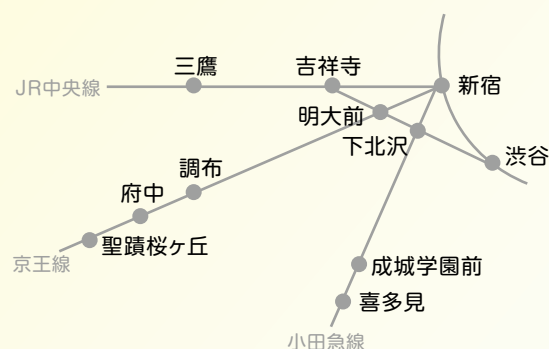
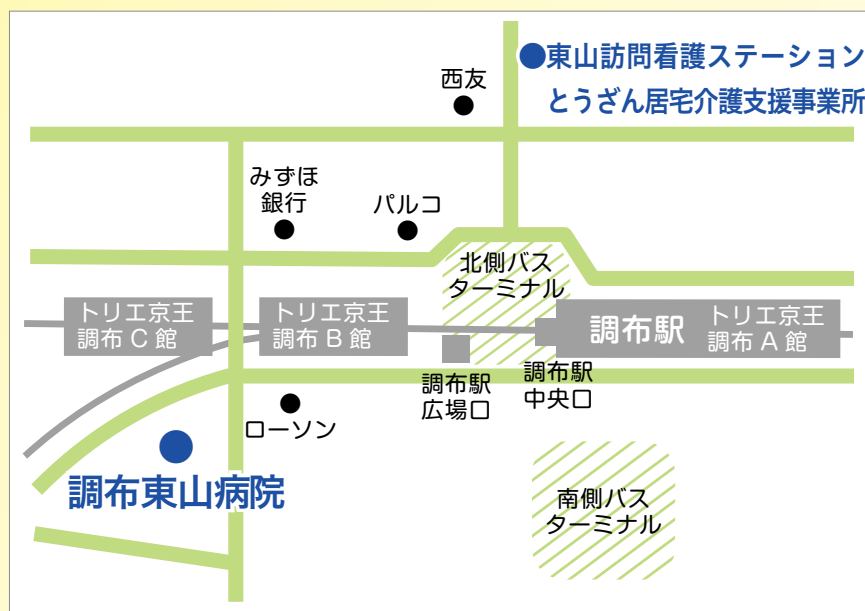
東山会職員専用の保育施設です。保育時間は 8:00 ～ 24:30、生後 6 ヶ月～小学校就学前までのお子さんをお預かりしています。24 時間保育を週 1 回実施しており、院内保育を利用する看護師が夜間保育実施日に夜勤ができるよう勤務シフトを組んでいます。

通勤や外出にも便利！单身寮

病院から徒歩 5 分、調布駅から徒歩約 7 分の便利な場所にあります。全部屋にエアコン・IH クッキングヒーターを完備。オートロック式で警備会社のシステムも導入しています。寮に入居される方にも住宅手当が支給されます。（女性のみ入寮可）



その人らしく
笑顔で生ききる
まちづくり



医療法人社団 東山会
Touzan-kai

調布東山病院

URL / <https://www.touzan.or.jp>

検索

発行 / 2023年3月1日
制作 / 調布東山病院 経営本部 広報課
(042-481-5777)